

⚠ 警告

ご使用の際には、必ずお守りください。

- ご使用時は、定期的に手指の状態を確認してください。
- 血流が滞る恐れがありますので、手首ベルトの締めすぎには十分ご注意ください。
- 長時間のご使用はおやめください。
- ご使用状況により、爪や指によって手袋内部の生地や保護パッドが破損する場合があります。
- ご使用状況により、手袋内部にほつれや破れが起きた場合、手指を傷付けてしまう恐れがありますので、使用の都度ほつれや破れの有無を点検し、ご使用ください。また、ほつれや破れがある場合はご使用を中止し、すみやかに交換してください。
- 装着時に肌を強くこすったり、叩いたりすると、思わぬ怪我の原因となりますのでご注意ください。
- ご利用者の症状や状況に応じ、適宜安全をご確認の上、ご使用ください。
- ファスナー部分に指や手をはさまないようにご注意ください。

⚠ 注意

- あまぶたが手の甲側にくるよう、ご注意ください。 ●ベルトは必ずベルト通しにくぐらせてからご使用ください。
- 血流が滞る恐れがありますので、手首ベルトの締めすぎには十分ご注意ください。
- 一部メッシュ素材を使用しております。長時間直接肌に触れますと、網目のあとがつくことがありますのでご注意ください。
- 製品に貼付してある警告シールは、はがしてからご使用ください。

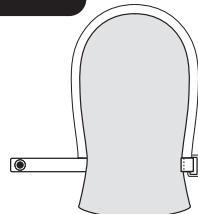
⚠ 洗濯上の注意

より長く、お使い頂くために。

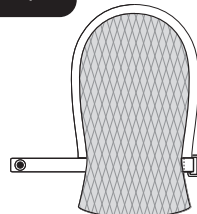
- ホックは必ず“閉じた状態”で洗濯してください。開けたまま、外れたままですとホックの磨耗やツメ折れによる故障の原因となります。
- 面ファスナー（マジック式）およびサイドファスナーは、必ず閉じて洗濯してください。劣化の原因や他の洗濯物の生地を傷める恐れがあります。
- 塩素系の洗剤および漂白剤はご使用にならないでください。
- 洗濯ネットを使用してください。
- 乾燥機のご使用はおやめください。
- アイロンをご使用の際はあて布をしてください。
- 陰干しにしてください。

あんしん介護てぶくろ フドー®てぶくろ

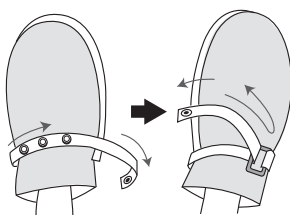
No.1



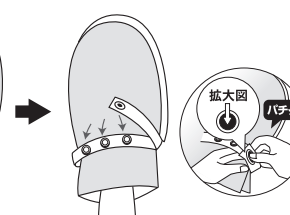
No.2



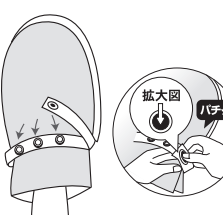
【No.1/No.2 共通】



ベルトを手のひら側から手の甲側にまわします

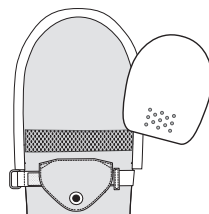


角カンに通して逆方向に折り返します



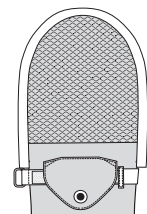
手のひら側のちょうどいい位置でホックを留めます

No.3

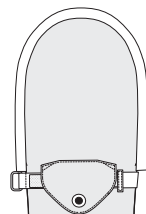


取り外しができるパッド入り

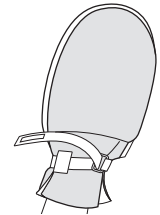
No.5



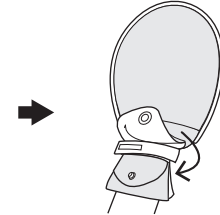
No.6



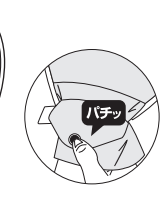
【No.3/No.5/No.6/横入れ 共通】



ベルトをベルト通しにくぐらせ、角カンに通し、逆方向に折り返します



甲側で面ファスナー（マジック式）をとめ、あまぶたをかぶせてホックを留めます



パチッ

フドー®てぶくろ横入れ 取扱説明書

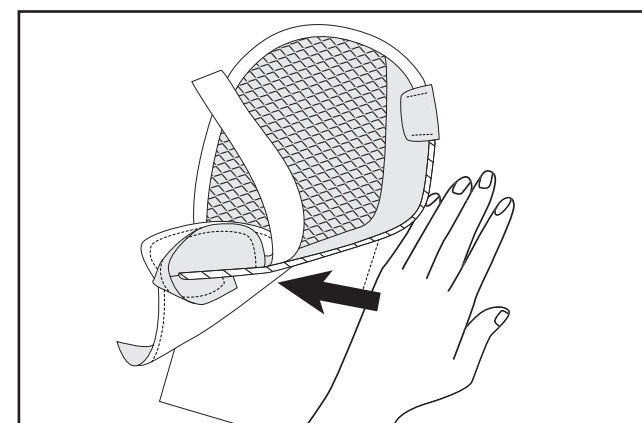
* 本製品を正しくお使い頂くために、ご使用前に必ず、この『取扱説明書』をお読みください。

* 内容をご理解頂き、記載事項をお守りください。

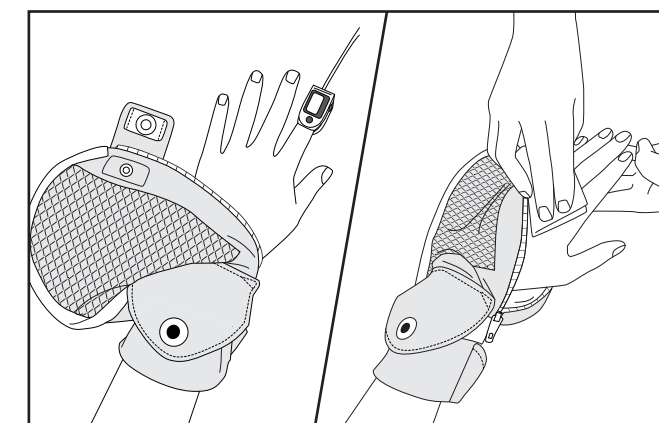
* この『取扱説明書』は、いつでもご覧頂けるよう、大切に保管してください。

フドー®てぶくろ横入れの特長

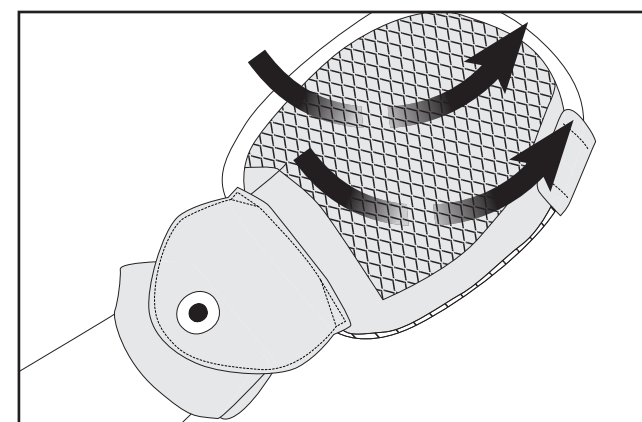
①側面が大きく開くので利用者につけやすく、外しやすい



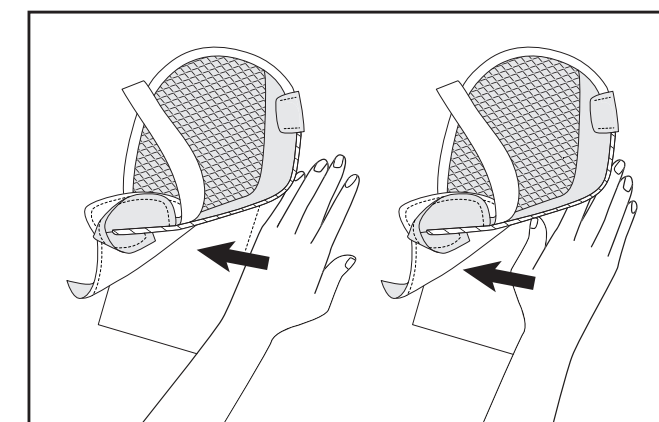
②手首のベルトをつけたままサチュレーションや手指の清拭が可能



③不快感の少ないメッシュ生地を手の甲側に採用



④左右兼用



ご利用者本人や他のご利用者の生命または身体が、危険にさらされる場合にのみご使用ください。

ご使用の際は、ご本人またはご親族等の同意の上、正しくお使いください。

フドーシリーズは、“身体を傷つけてしまう”“おむつを外してしまう”という行為から身体を守るために開発された、介護のサポートを目的とした製品です。ご本人では外しにくいアイデアホックを採用することにより、これらの行為に対応します。

ご使用の際は、ご家族や専門家とご相談の上、正しくお使いください。

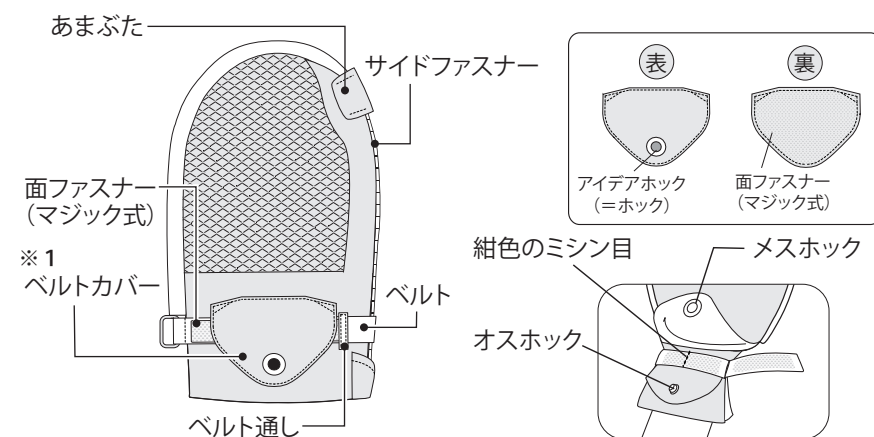
* _____ *

ご利用者の症状や状況に応じ、適宜安全をご確認の上、適切なケアをお願いいたします。

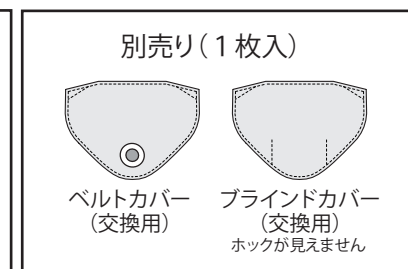
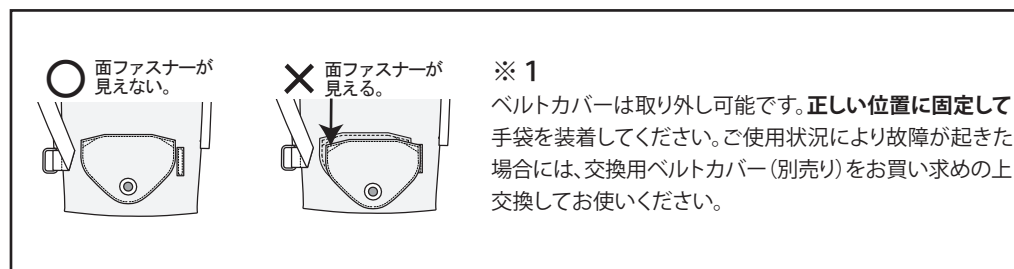
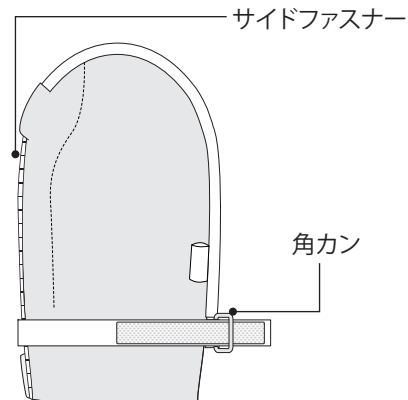
* 製品の仕様・価格等は、改良のため予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

■各部名称 2枚入りです。

手の甲

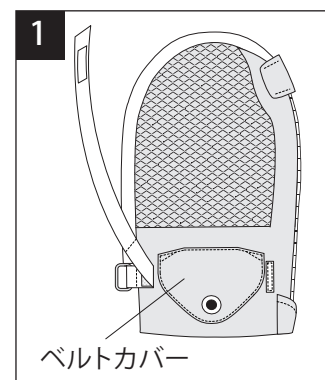


手のひら

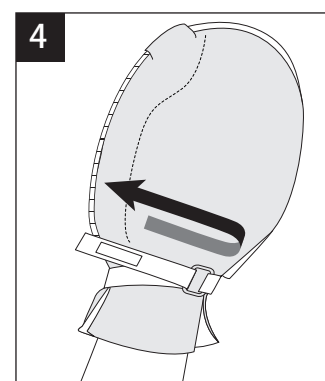
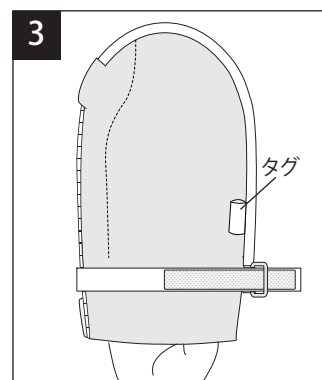
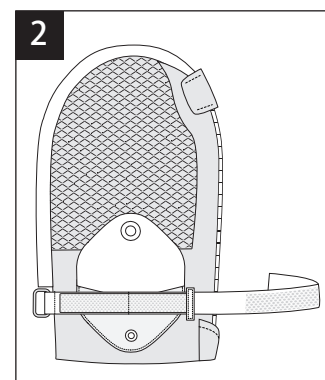


■装着方法 手の甲側・ひら側がございます。(左右兼用)

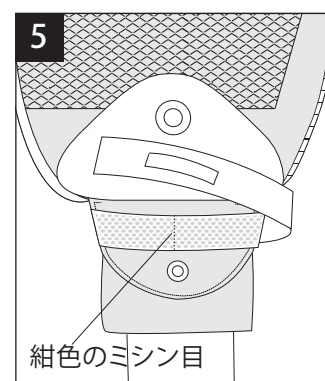
①装着方法



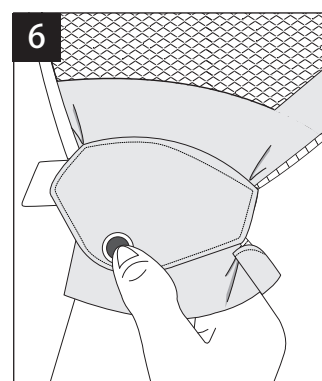
ベルトカバーが正しい位置に接合しているか確認してください。
(項目「■各部名称」※1参照)



ベルトを逆方向に折り返し、手の甲側へ引っ張ります。



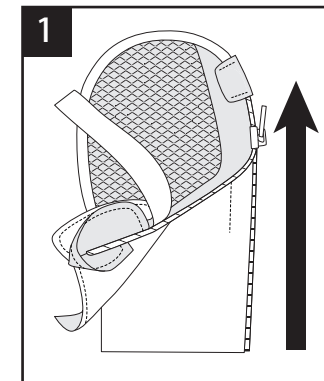
手首サイズに合わせて面ファスナー (マジック式) を留めます。この時に、紺色のミシン目を超えているか確認します。



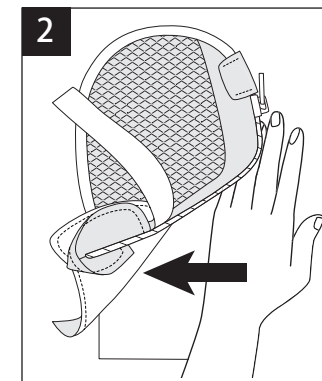
ベルトカバーをかぶせ
アイデアフックを留めます。

ポイント 抜け落ち防止のため、ベルトは手首の一番細い部分を基準に留めてください。

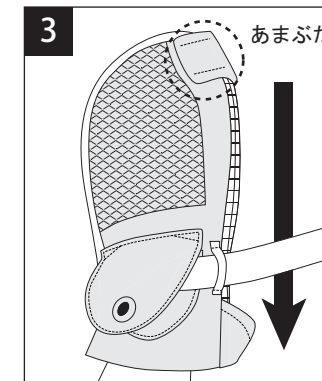
②横入れ方法 手指に痛みや拘縮があり大きく開いた方が付け外ししやすい方



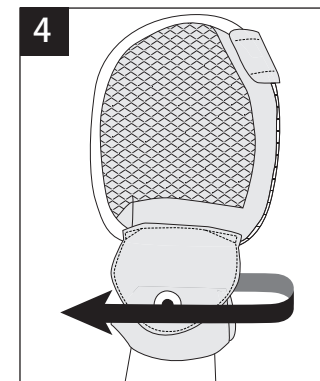
①の装着方法 1 2 の後に、サイドファスナー下部のつまみを上向きに開けておきます。



手を横から内部に入れます。

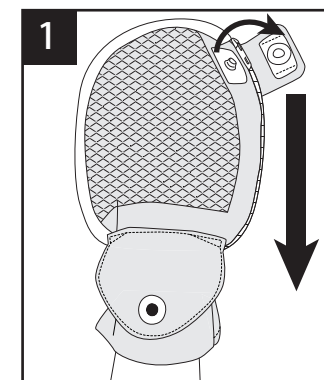


サイドファスナーを閉じます。
あまぶたが閉じていることを確認します。

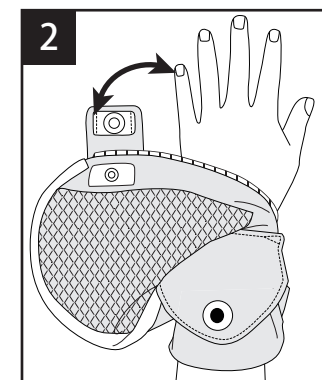


ベルトを巻き、ベルトカバーのアイデアフックを留めます。
(①の装着方法 3 ~ 6)

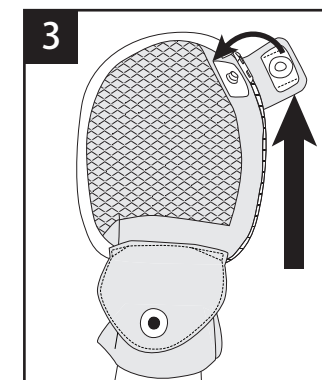
③手指の出し方・戻し方



指先側のあまぶたについているフックを外し、下にサイドファスナーを開きます。

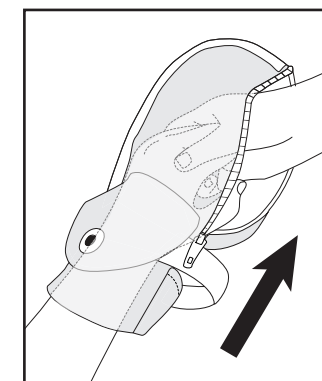
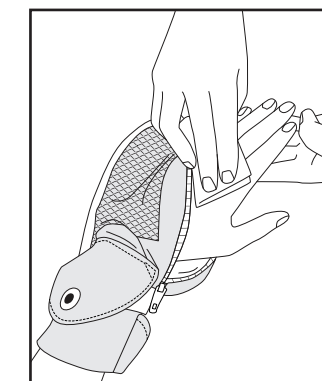
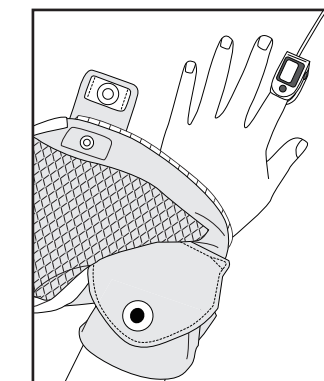


サイドファスナーから手指を出し、状態確認やサチュレーションなどを行います。完了したら手袋を戻します。



上にサイドファスナーを閉じ、指先側のあまぶたを閉じます。

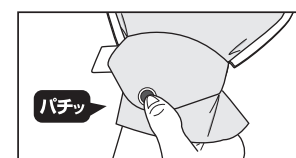
④サイドファスナーの使い方



■アイデアフック取扱方法 必ずお読みになり、正しくご使用ください。

<フックの外し方>

●オスフックの裏側に指をそえ、メスフックの中央部に爪を立てるようにして押してください。“パチッ”という音がするとフックが外れます。



<フックの閉じ方>

●フックを合わせ、メスフックの外側の金属部分を押してください。“パチッ”と音がしてフックが閉じます。

⚠ 注意

●メスフックのツメが閉じているとき、無理やりオスフックをはめてしまうと、フック故障の原因となります。メスフックのツメが閉じていないか、必ずご確認の上、オスフックにはめてください。

